

2022年5月13日

各位

会社名 株式会社スパンクリートコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 村山典子
(コード：5277 スタンダード市場)
問い合わせ先 管理本部長 武田喜之
(TEL. 03-5689-6311)

2022年3月期の連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2021年8月13日に公表しました2022年3月期連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)と、本日開示しました2022年3月期決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 業績予想と実績との差異について

2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

連結経営成績

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
開示した予想(A)	2,916	△308	△308	△347	△44.54円
今回実績(B)	2,575	△382	△385	△274	△35.90円
増減額(B-A)	△341	△74	△77	73	
増減率(%)	△11.7	△24.0	△25.0	21.0	

尚、2022年3月31日現在の発行済株式総数9,332,400株であります。

2. 差異の理由

スパンクリート事業において大型物流倉庫の失注、マンション等の住宅事業の着工の遅延により売上数量が計画を未達成となりました。また、プレキャスト事業において競合先の安値攻勢への対応により販売価格が低迷するなど営業損失額が増大し、売上高、営業利益、経常利益が減少しました。なお、昨年10月に持合株式の一部売却益および元取締役(現代表取締役)が元代表取締役等に提起した株主代表訴訟の和解が成立したことに伴う受取和解金を合わせ116百万円を特別利益に計上しました。一方、スパンクリート事業に係る固定資産の減損損失を78百万円特別損失に計上した等のことから、親会社株主に帰属する当期純利益は改善いたしました。

3. 2023年3月期の連結業績予想

当社グループは、翌連結会計年度の連結業績を合理的に予想することが難しく、今後予想可能になった時点で速やかに開示させていただきます。

以上